

発行/2009年4月30日・通巻32号  
生活協同組合連合会  
コープきんき事業連合  
〒532-0011  
大阪市淀川区西中島5丁目  
13番9号 新大阪MTビル1号館  
TEL06-6838-4556

発行責任者/山本邦雄  
発行事務局/理事会室  
e-mail: info@kiniki.coop

# コープきんき

コープきんき事業連合は、コープしが・京都生協・ならコープ・よどがわ市民生協・パルコープ・いずみ市民生協・わかやま市民生協の近畿7生協を会員とする生活協同組合連合会です。

## 第1回『組合員の声研修』を開催しました。

2009年1月30日(金)、第1回『組合員の声研修』を開催しました。研修会には、コープきんき職員と会員生協の「組合員の声」担当部局やコールセンターの職員、日生協職員など合わせて90名が参加しました。



花王(株)消費者相談室の金谷郁穂子様より、「お客様からの声の受けとめから商品の開発や改善へ」のテーマで、花王生活者コミュニケーションセンターの活動、同センターによる消費者意識調査結果、消費者の声のモノづくりへの活用事例(表示改善、容器デザイン改善、情報発信)について講演をいただきました。

分散会では、過去の回答事例をもとに、組合員の気持ちをどのように受けとめて誠意ある回答をしていくか、今後改めたい表現や用語等について意見交換しました。

### 分散会での事例研究

「メーカーに伝えます」や「日生協に伝えます」という表現は、組合員さんから見た場合、適切な表現でしょうか。  
⇒ 組合員さんは、きちっと受け止めてほしいという気持ちをお持ちです。「伝えます」だけでは、誠意が感じとれない表現になってしまいます。  
「すぐにご要望にお答えできる状況ではありませんが、〇〇に要望し、今後の改善の参考にさせていただきたいと思います。」と文章を変更します。



「他の組合員さんから同様の声がなく」と回答している事例が多くあります。この表現は、回答文でも多く使われています。組合員さんから見た場合、適切な表現でしょうか。  
⇒ あなたしか言ってないという風に否定的な表現になり、気分を害される原因にもなります。  
「他に同様の声はいただいていますか?」と聞かれている場合以外は、「他に同様の声はいただいています」という表現は使いません。

### CONTENTS

- 第1回『組合員の声研修』を開催しました。..... p1
- 「第6回通常総会」に向けての論議が進んでいます。..... p2
- 「08年度第4回組合員理事懇談会」開催..... p3
- 「第16回商品開発組合員懇談会」を開催..... p4

- くらしのパートナー組合員懇談会..... p5
- 無店舗 食品事業/非食品事業..... p6
- インターネット事業/店舗事業  
パルコープ「枚方物流センター」..... p7
- 1~3月度 共同開発商品のとりくみ  
1~3月の主なデビュー商品・会議報告..... p8

## 1~3月度 共同開発商品のとりくみ

3月度の共同開発商品の実績は29.3億円で、前年比112.5%でした。エリア共同開発商品部門別では農産(129.6%)、水産(108.8%)、日配(105.2%)、冷蔵(135.8%)、加工食品(134.8%)、パン菓子(114.2%)、非食品(116.4%)などが前年より伸長しています。

### 【1月度】

	実績(千円)	前年実績	前年比
エリア共同開発商品	2,136,814	1,943,752	109.9%
ネットワーク商品	60,039	58,834	102.0%
全国共同開発商品	810,940	645,059	125.7%
合計	3,007,793	2,647,644	118.9%

### 【2月度】

	実績(千円)	前年実績	前年比
エリア共同開発商品	2,179,249	1,981,388	110.0%
ネットワーク商品	72,624	82,207	88.3%
全国共同開発商品	865,731	782,868	110.6%
合計	3,117,605	2,846,463	111.6%

### 【3月度】

	実績(千円)	前年実績	前年比
エリア共同開発商品	1,976,570	1,784,059	110.8%
ネットワーク商品	59,416	39,586	150.1%
全国共同開発商品	894,875	781,373	114.5%
合計	2,930,862	2,605,018	112.5%

【用語解説】  
エリア共同開発商品...日生協とコープきんき事業連合が共同して開発した日生協コープ商品。  
ネットワーク商品...各地域のエリア共同開発商品をお互いに共有しあうもの。  
全国共同開発商品...日生協とその会員生協が共同して開発した日生協コープ商品のうち、全国レベルで共同開発したもの。

## 1~3月の主なデビュー商品

品名	内容	特徴
水産	CO・OP かわいの煮付け 4切 260g	原魚の処理から製品最終パックまで国内で加工。しょうゆ味ベースの煮付けです。生臭みを抑えるために生姜を配合しました。
水産	CO・OP 下ごしらえ済み 天ぷら・フライ 用えび 12尾 160g	インドネシアで養殖したエビ(バナメイ)を下ごしらえ処理(除頭、殻むき、背わた除去、腹部カット)しています。
水産	CO・OP 無着色 辛子明太子(徳用) 90g	切り原料を使用したお徳用タイプ。アメリカ(アラスカ)産の切り子を、発色剤や着色料を使わずに漬け込んだひとくちサイズの辛子明太子
新開発 菓子	CO・OP 豆大福 8個	北海道十勝産小豆を使用して炊き上げたあんこを、赤えんどう豆を練り込んだ餅で包んだ豆大福です。
菓子	CO・OP 草大福 8個	北海道十勝産小豆を100%使用して炊き上げたあんこを、よもぎを練り込んだ餅で包んだ草大福です。
菓子	CO・OP 白玉ぜんざい 3個	北海道産小豆を使用して炊き上げたあんこを使ったぜんざいです
菓子	CO・OP 棒っこ磯辺餅(甘しようにゆたし) 4個	上新粉を主原料にもち米粉を配合し棒状にして、甘しようにゆたしをからめて、海苔を巻いた磯辺餅です。
見直し改善 飲料	CO・OP 野菜と果物 国産 100 200ml×12	セロリ臭がきついの声があることから、セロリをキャベツに変更、配合バランスを調整してより飲みやすい味に見直しました。

## 会議報告

### 第6期第5回 理事会

3月25日(水)  
午後2時30分  
~5時15分

#### <報告・承認事項>

1. 重大事故関連
  - ①キャセイ食品産地偽装問題の返金対応
2. 諸会議報告
  - ①2~3月専務理事会議の報告
  - ②組合員会議関連
  - ③業者会設立準備会報告
3. コープきんきギフト事業の基本設計(案)
4. コープ九州との非食品共同事業の総括
5. 09年度コープきんきの運営について
  - ・09年度コープきんきの職員機構と体制
6. コープきんき09年度就労条件
7. 第6回通常総会の開催準備について
  - ・第6回通常総会の運営について
8. 総会議案書作成に関するお願い

#### <協議事項>

1. 監事会に付す総会議案原案の確認
  - ①第1号議案 08年度総括(文案)
  - // 決算・剰余金処分案
  - ②第2号議案 09年度方針(文案)
  - // 収支予算(案)
  - ③第3号議案 第3次中期計画
  - ④第6号議案 総会運営規約改定
  - ⑤第7号議案 議案効力発生

#### <議決事項>

1. 第6回通常総会招集の件
2. 第7期役員定数について



# 「第6回通常総会」に向けて、 論議が進んでいます。

（今年は6月13日（土）開催、  
2009年度の方針等を決定）

生活協同組合連合会コープきんき事業連合の第6回通常総会が6月13日（土）に開催されます。

総会では、2008年度の事業報告・決算報告・剰余金処分案の承認、2009年度事業計画・収支予算案の承認、第3次中期計画の承認など、生協の運営に関する基本的な事項を決定します。昨年総会で定款を改定し、今総会より役員選出が選任方式となります。

原料高騰により値上げ攻勢が続く中で、「くらし応援」のとりくみをすすめ、組合員の高い支持を受けました。

下期は一転して世界的な経済不況のもとで雇用不安・生活不安が強まる中、引き続き「くらし応援」「価格引き下げ」により、「組合員のくらしを守る」のとりくみをすすめました。



## ●第2号議案

「2009年度事業計画・収支予算案承認の件」  
2009年度は、2008年度に引き続き

食の安全の確保と生協の信頼再形成のとりくみ  
経済不況のもとで組合員のくらしを守るのとりくみ

を基本とすすめます。

①品質保証体系の再構築「安全・安心の生協」のブランドの再形成

・新たな品質保証のしくみのスタート  
・商品検査機能の整備

②商品開発・商品調達の強化

## コープきんき事業連合 第6回通常総会

・日時 2009年6月13日（土）午後1時～3時20分

・議案（予定）

- 第1号議案 2008年度事業報告、決算報告・剰余金処分案承認の件及び監査報告
- 第2号議案 2009年度事業計画・収支予算案承認の件
- 第3号議案 第3次中期計画承認の件
- 第4号議案 役員選任の件
- 第5号議案 役員報酬決定の件
- 第6号議案 総会運営規約改定の件
- 第7号議案 議案議決効力発生

- ・組合員の声による商品の開発・改善
- ・原料調達ルート確保と安定供給
- ・組合員に支持される品揃えと価格の実現
- ③無店舗事業のMD改革、くらし応援宣言の継続
- ・商品力の強化
- ④店舗事業の共同仕入れの拡大と強化
- ⑤システム・物流の整備
- ⑥ガバナンス・マネジメントの整備
- ⑦事業連合間の共同



# 「08年度第4回組合員理事懇談会」開催

4月16日（木）、大阪市東淀川区の大阪コロナホテルで、「08年度第4回組合員理事懇談会」を開催しました。「08年度の事業到達と当面する第1四半期対策」、「08年度の経営到達と09年度事業の重点課題」について報告し、ご意見をいただきました。

## ●いただいたご意見

①「08年度の事業到達と当面する第1四半期対策」について

・「くらし応援」のとりくみは、わかりやすく良かった。引き続き「価格値下げ」に期待します。  
・今は、買い置きはしていません。使いきりで無駄のない規格にしてほしい。  
・化粧品サンプルの提供は、大いに利用につながったと思います。

・高齢者家庭は、素材よりもボイルもの、出来合いのものが便利ということがあります。  
・世代ごとに、よく組合員の声を分析してほしい。

・「おまかせコープ1週間レシビ」の企画はありがたいです。生協ならではのくらしに役



②「08年度の経営到達と09年度事業の重点課題」について

・キャセイ食品の偽装の件では、生協だからもっと厳しく管理してほしいという意見を総代からいただいています。  
・こういう情勢の中では、もっと商品調達の発想を変える必要があります。フェアトレードのとりくみなど、商品利用で社会貢献ができることも考えてほしい。

・商品案内カタログの種類が多く、「欲しいものがあるのに探せなかった」との声があります。必要なカタログを選べたら良いのではないのでしょうか。

・組合員が商品開発に参加できるモニター企画はありがたいです。会員生協で使い勝手のいいスタイル



立つ情報を充実させてほしい。

・インターネット事業で、アレルギー対応商品を企画してほしい。

で、もっと企画を充実させて下さい。

・工場見学のリストの更新はうれしい。商品学習会の講師に来ていただける生産者、メーカーのリストをつくってほしい。  
・視覚障害者もつと利用しやすくなるように、視覚障害者向けのサービスを工夫してほしい。  
・事業連合でやること、単協でやった方が効果的なことも見えてきました。そこを区分しながらすすめていけばいいと感じました。

この組合員理事懇談会の場と単協とをつなげていくことが大切と感じました。





# 「第16回商品開発組合員懇談会」を開催

72品目の商品について  
意見交換を行いました

3月19日、おおさかパルコープにて「第16回商品開発組合員懇談会」が開催されました。7つの会員生協と日本生協連(関西共同開発室、関西第一支所、商品本部)、メーカー各社から、合計124名の参加がありました。

## 全体会

全体会では、経済情勢、会員生協・全国の生協の供給概況、品質管理検討委員会答申を受けての品質強化策、またカップ麺移り香問題など商品事故の対応について報告・共有しました。

商品開発・改善の進捗やくらし応援のとりくみ、組合員参加の商品モニター、09年度開発・改善計画など、商品事業と活動についての情報提供を行いました。

特別報告では、コープきんき発の「産地がみえるシリーズ」として開発される、「小粒納豆」の原料大豆生産者(JA北いぶき)の皆様が北海道から駆けつけ、産地・トレースの紹介を行いました。



## 展示・試食

6つのコーナーで12品の展示、60品の試食を行いました。一つひとつ商品を確認、メーカー・生産者との交流を深めました。

### 【展示・試食コーナー】

- ① きんき共同開発商品(新規開発商品、見直し・改善商品)
- ② 日生協CO・OP新発売商品
- ③ 第6・7弾(3~6月)くらし応援宣言商品
- ④ CO・OPテーマ開発商品(健康づくり応援シリーズ、産地がみえるシリーズ)
- ⑤ 特別展示・試食(円高差益還元。値下げ実現商品、リニューアルしたステラマリス化粧品、NB商品生協オリジナル開発検討商品)
- ⑥ 分散会関連商品(新・低価格チルドジュース、煮付け魚など)



## 分散会

3つのテーマで分散会を行いました。1リットル紙パック148円で開発検討中のチルドジュース(オレレンジ、アップルの2種)の飲み比べ結果の交流に始まり、次には煮付け魚の開発をテーマに意見交換、最後に食事バランスセット(冷凍弁当)についてご意見を伺いました。



# くらしのパートナー組合員懇談会

3月のくらしのパートナー組合員懇談会より

3月12日(木)、おおさかパルコープ本部にて、各会員生協(コープ北陸含む)の組合員、職員、メーカー各社から65名の参加で「くらしのパートナー組合員懇談会」が開催されました。

今月のモニター商品は、3月にリニューアルする「ステラマリス」モイスチュアローション(製造元クラブコスメックス)と、春にむけて気になるヘアケア「薬用髪美粋」(同サンスター)の2品です。それぞれの特徴や使い方、メーカーの方より説明していただきました。



商品学習会では、6月の環境月間に向け「ろ過式オイルポット」(油を捨てる回数が減り、油の購入頻度も減る、家計にも環境にもやさしい商品)について、オークスさんからの商品説明をいただきました。その場で使用済み油で揚げた試食や、ろ過パウダーを使った実演を行いました。組合員さんにアピールしました。



分散会では、「09年度の商品案内チラシ」「エコで思いつく商品とはどんなもの」「台所スポンジの開発」について、意見をいただきました。



## 「09年度の商品案内チラシ」について

- ・化粧品とオーラルがいっしょになってみやすくなった。
- ・目次の表示が改善され、グレーとカラーの色の使いわけでその冊子に掲載されている商品がすぐわかりやすくなった。
- ・「きれいの時間」という名称からメイクというイメージが強く、はじめとまどうかも？告知の徹底が要るのでは？



- ・本誌から他の商品案内カタログに移った商品は、しばらく表紙に掲載すればわかりやすいし、探さなくてすむ。
- ・同じ商品があちこちにあるのは見にくい。



## 「エコで思いつく商品」について

どんなことを心がけて行っているか、チラシに掲載して欲しいもの、こんなものがあれば、こんなことしてほしいなどについてお聞きしました。

前回の分散会で出された意見にもとづき、使う人の立場に立って、幅広い利用者を想定して作られた台所用スポンジの試作品について、メーカーから説明を受けたグループもありました。



# 2008年度の事業到達

## 無店舗食品事業

供給高前年比102.5%  
世帯利用高前年比100.4%と  
伸長しました。

2008年度の供給高は1656億3254万円（予算比99.9%、前年比102.5%）と予算をほぼ達成することができました。荒利益高は464億4378万円（予算比98.6%、前年比101.9%）となりました。世帯利用高は4531円（予算比101.2%、前年比100.4%）と予算を達成しました。

2009年度は、供給高1701億4000万円（前年比102.8%）、荒利益高474億2300万円（前年比102.1%）、世帯利用高4477円（前年比98.7%）をめざします。

「くらし応援宣言」、EDLPの継続・強化、低価格商品の拡大、利用しやすい規格・量目の実現を通じて、家計を応援するとりくみを一層強めます。また、「生協の信頼再形成」をめざし、安全・安心の商品調達をすすめています。



< 2008年度 無店舗食品事業 >

	酒・飲料		ドライ・冷食		生鮮I (水産・畜加工品・日配)		生鮮II (農産・精肉・米・牛乳・卵)		合計	
	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比
供給高	98.7%	101.6%	100.6%	103.3%	101.5%	104.1%	97.8%	100.3%	99.9%	102.5%
荒利益高	98.5%	103.3%	99.6%	102.0%	99.8%	102.8%	95.6%	100.2%	98.6%	101.9%
世帯利用高	99.9%	99.4%	101.9%	101.1%	102.2%	101.9%	99.0%	98.2%	101.2%	100.4%

注) 数値はコープきんぎ7生協の合計です。

## 無店舗 非食品事業

供給高・荒利益高とも前年比では伸長  
するも、予算を達成できませんでした。

2008年度供給高は290億283万円（予算比91.9%、前年比104.6%）、荒利益高103億7243万円（予算比89.4%、前年比103.8%）となり、前年比は伸長させたものの、予算を達成できませんでした。

「くらし応援宣言」は供給高33億3883万円、利用点数6,176,614点、供給高構成比11.5%、点数構成比は15.6%と組合員の大きな支持を得ました。

2009年度は、「ふだんのくらし」に役立つ品揃えと価格を実現します。消耗品の品揃え・「くらし応援宣言」の品目数を拡大し、くらしを応援します。日生協や他事業連合と共同して、低価格を実現します。また、無店舗事業向け商品、オリジナル商品の開発をすすめます。



非食品の「くらし応援宣言」紙面

< 2008年度 無店舗非食品事業 >

	消耗品		化粧品		雑貨		合計	
	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比	計画比	前年比
供給高	100.7%	106.5%	91.2%	129.1%	87.0%	98.5%	91.9%	104.6%
荒利益高	97.7%	104.9%	89.9%	135.3%	85.7%	97.7%	89.4%	103.8%

注) 数値はコープきんぎ7生協+コープ北陸の合計です。

## インターネット事業

eフレンドの輪が  
広がりました



2008年度eフレンド登録会員は215,109名、前年比120.6%となりました。

eフレンド会員限定企画は品目数の増加とともに供給高が増えています。3月度の1回当たり平均供給高は16,212千円となり着実に組合員の支持が広がっています。3月2回企画は今年度最高の19,745千円の実績となりました。

2009年度は、eフレンド登録会員30万人以上、回あたり供給高2000万円（年間供給高9.8億円）をめざします。

新eフレンドの受注障害によって組合員にはご迷惑をおかけしましたが、09年6月に本格再開をいたします。

2008年度eフレンド登録会員数の到達

	実績	計画	前年比
会員数	215,109名	245,750名	120.6%

eフレンド会員限定企画の利用状況(2009年1月~3月)

	供給高	回当たり平均供給高	内きんぎ共通供給高
1月度	41,474千円	13,825千円	11,689千円
2月度	59,374千円	14,843千円	12,904千円
3月度	64,847千円	16,212千円	13,437千円

## 店舗事業

仕入条件の改善が  
すすみました。



供給高は達成（予算比102.2%）しましたが、供給剰余金は予算を下回りました（予算比90.2%）。

加工食品・菓子部門の共同仕入れによる仕入条件の改善をすすめ、京都生協の場合はGPRの年間累計で加工食品部門プラス0.1ポイント、菓子部門プラス0.4ポイントと改善することが出来ました。

「くらし応援宣言」は7/8月214品目からスタートし、1/2月は702品目に拡大しました。3月からは市況価格に機敏に対応するために展開期間を1ヶ月間とし、この間の値上げ抑制から価格値下げのプロモーションに切り替えました。

2009年度、加工食品・菓子部門の共同仕入れは2年目に入ります。さらに共同化のレベルを上げて、品揃えと仕入改善をすすめます。また、他の商品部門や供給促進ツール、レジ袋などの共同仕入れをすすめています。

## 会員生協トピックス パルコープ「枚方物流センター」



枚方物流センターの概要  
名称：生活協同組合おおさかパルコープ  
枚方物流センター  
所在地：大阪府枚方市招提田近  
3丁目11番地  
電話：072-8000-1051  
敷地面積：7382坪  
延床面積：7631坪  
(1F3875坪 2F3756坪)  
冷蔵庫 650坪  
冷凍庫 400坪  
蓄冷剤凍結庫 130坪

2009年2月3日(火)、パルコープ「枚方物流センター」が竣工しました。  
品質管理の強化、取り扱品目の拡大で組合員の要望に 대응していきます。作業の省力化・自動化による作業効率のアップとコスト削減につなげていきます。  
支所での作業を軽減するために自動積付機を導入しました。